

# 冬の夜を彩る光

## 綾瀬イルミネーション

12月5日(土)～来年1月16日(土)17時～22時、市役所南側広場で綾瀬イルミネーションを開催します。

冬の新たな観光名所をつくり出そうと市内の商業者を中心に結成された、綾瀬イルミネーション実行委員会が開催するものです。

約3万球の電飾が、満天の星空さながらに冬の夜を幻想的に彩ります。点灯期間中は22時まで市役所駐車場が利用できます。

同実行委員会の呼び掛けで、綾北商店会は12月3日(木)～来年1月14日(木)17時～翌日2時、綾西バザール商店会は12月1日(火)～

来年1月31日(日)17時～21時、イルミネーションを点灯します。

同実行委員会事務局(市商工会内) ☎78・0606、同イルミネーション公式ブログ [ayase-illumination.seesaa.net/](http://ayase-illumination.seesaa.net/)。

### ★熱く・楽しく踊るよさこいイベント

12月5日(土)13時から綾瀬タウンヒルズ(深倉)西側駐車場、14時30分から市役所南側広場で、市商工会が「あやせイルミネーションdeよさこい」乱舞を

### ★約2000本の灯キャンドルナイト

イルミネーションの点灯

開催します(荒天中止)。同会女性部による「すまいる舞綾」のほか、県内でもトップクラスの団体など10チームが熱く踊ります。誰でも楽しく気軽に踊れて盛り上がる「あやせ・よさこい乱舞」も披露します。



に合わせて、NPO法人Voiceによるキャンドルナイトイベントが12月19日(土)17時～21時、市役所南側広場で開催されます(荒天中止)。約2000本のキャンドルがとまります。イルミネーションとの光の共演をお楽しみください。



## 美しい光と音楽の共演

### 市民ホールコンサート

12月12日(土)17時30分～18時30分、イルミネーションの輝きに包まれる市役所1階市民ホールで、コンサートを特別開催します。

笹原まりさんのバイオリンと宮地薫さんのピアノによる「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番ホ長調BWV1006よりプレリュード」「愛の悲しみ」「クリスマスドレー」他、鴨志田啓子さんのソプラノと上原裕子さんのピ



▶ 昨年の同コンサートの様子

ノによる「讃美歌よりO holy night」「カッチーニのアヴェ・マリア」「オペレッタ『メリー・ウィドウ』より『ヴェリヤの歌』」他を披露します。光と音楽の共演をお楽しみください。

市民生涯学習課 ☎70・5670。

### 出演者も随時募集

市民ホールコンサートの出演者を随時募集しています。応募資格は、市内在住(出身者含む)・在勤・在学が綾瀬にゆかりがあり、専門的に音楽を学んでいるか演奏活動を行っている方です。詳細は問い合わせください。

## 綾瀬産レタスを北海道で販売



11月4日・5日、北海道札幌市の(株)東光ストア豊平店(同市豊平区豊平)で、綾瀬産レタスを販売しました。



▲店内でPRしている様子

綾瀬産レタスに北海道からの受注があったことから、生産者である市園芸協会レタス部会長の山田英毅さん(47歳)などが出向き、生産者自ら店頭でPRするなど、販売促進活動を実施しました。同部会のレタスは、4時頃から朝採りされており、みずみずしさと歯ごたえの良さが売りになっています。

購入者は「北海道で神奈川のレタスが購入できるとは思いませんでした。生産者自らが来て販売しているなんてすごいです」と話し、販売業者は「綾瀬産のレタスの品質はすごく良いです。今後も北海道で販売していきたい」と話します。山田会長は「部会員も北海道で販売できることを喜んでいますが、今後も質の高い野菜を、一丸となって作っていきたいです」と思いを語りました。

園農業振興課 ☎70・5622。

## 市民1人と1団体が表彰

### 内閣府エイジレス・ライフ

内閣府が表彰する「エイジレス・ライフ実践事例及び社会参加活動事例」に、市内在住の川村明さん(90歳、寺尾北)と、健康あやせ普及員OB会(森岡紀子代表、構成員14人)が選ばれました。

同府は、年齢にとらわれず、自らの責任と能力で自由に生き生きとした生活を



▲健康あやせ普及員OB会の皆さんと市長

送ったり、積極的に社会参加活動に取り組んだりしている高齢者を毎年募集しています。今年度の実践事例として決定したのは、全国から推薦があった199件のうち116件で、県内では1人2団体の3件が選ばれました。

川村さんと同会の皆さんには10月、同府から贈られた書状と記念品が笠間市長から手渡されました。

市長からは、長年の活動に対する労いとお祝いの言葉が掛けられ、受章した方々からは、今後より一層実践に努めるとともに、後進の育成に頑張りたいとの抱負が語られました。

園高齢介護課 ☎70・5616。